

山口県小学生バレーボール連盟公式記録用紙(2025年度版)

大会名

試合番号 設定時間

男 女 混

AまたはB 対 AまたはB 場所

体育館

年 月 日

Table for Set 1 (第1セット) with columns for start/end, team A/B, service order (I-VI), player numbers, and scores.

Table for Set 2 (第2セット) with columns for start/end, team A/B, service order (I-VI), player numbers, and scores.

Table for Set 3 (第3セット) with columns for start/end, team A/B, service order (I-VI), player numbers, and scores.

Table for Referee and Unfair Requirements (制裁, 不当な要求) with columns for A/B and scores.

Table for Referee and Signatures (レフェリーとサイン欄) with columns for Referee Name, Prefecture, and Signatures.

Table for Team and Court (チーム, コート) with columns for team names, court number, and scores.

Table for Special Notes (【特記事項】)

Table for Team Name and Entry Paper (チーム名, エントリー用紙 貼付位置).

Table for Final Results (最終結果) showing scores for Team A and Team B, and match time.

# 山口県小学生バレーボール連盟公式記録記入法

令和7年4月19日  
山口県小学生バレーボール連盟  
審判委員長 津田 輝彦

## I. 試合前

スコアラーは、その試合の証明をする事項が所定欄に正しく記入されているかを確認しなければならない。もし記入されていない場合、以下のように記入しなければならない。

A-記録用紙の上部に

1.1 ①大会名、②性別：男子・女子・混合（所定欄に×印をつける）、③場所（市町村）、④体育館の名前（○印で囲む）、  
⑤試合番号（コートと試合順）、⑥設定時間、⑦日時（西暦年・月・日）

1.2 チーム名：その日のプログラムに従ってチーム名を記入する（プログラムの若い番号が左側・遅い番号が右側）。

B-記録用紙の右中央の欄に

1.3 チーム名（1.2と同じ順番）

1.4 それぞれのチームのエントリー用紙を所定の位置に貼付する（記録用紙の所定の位置にチーム名も記入する）。

混合の際は、男子の名前が○印で囲まれているかを確認する。

1.5 両キャプテンのサイン（1.3、1.4を確認後）

1.6 それぞれのチームの監督のサイン（1.3、1.4を確認後）

C-記録用紙中央の審判役員とサイン欄に、以下の審判団の氏名と所属を記入する。

1.7 ファーストレフェリー、セカンドレフェリー、スコアラー、ラインジャッジ

## II. サービスのためのトスの後に

スコアラーは、試合開始前までに、以下の通知を受けなければならない。

2.1 ファーストレフェリーから

(a) それぞれのチームが開始時のコートのサイド

(b) 最初にサーブをするチーム名

2.2 セカンドレフェリーから

サービス順に競技者のナンバーが記載された第1セットのライン・アップ・シート。

2.3 これらの通知を受けた後、スコアラーは以下のように記入を続ける。

(a) スコアラーは記録用紙左上のチーム名が記された枠に、それぞれのチームがそのセットにプレーするコートに対応した欄に"A"と"B"を記入する("A"チームはスコアラーの左、"B"チームは右になる)。記録用紙右中央の"チーム名"欄も同様に"A"と"B"を記入する。そして記録用紙左上の"第1セット"と記された枠に最初にサーブをするチームのS印に×を付け、最初にレシーブするチームのR印に×を付ける。

(b) それから"第2セット"と記された枠のS印とR印に第1セットとは逆に×を付ける。

(c) 第3セットは"第3セット"と記された枠に"サービスのためのトスの後に"の手順と同様にS印とR印に×を付ける。

2.4 セカンドレフェリーよりライン・アップ・シートを受け取ると、スコアラーはそれぞれのセット開始前に以下のとおり記録する。

(a) それぞれのチーム側のローマ数字I～VI欄の下段"先発メンバー"と記された欄に、それぞれのライン・アップ・シートにI～IVの順に記録された選手のナンバーを記載する。混合の際は、男子選手のナンバーの左横にV点を記入する。

(b) スコアラーはセットの開始時、コート上の選手が先発メンバーI～VIの順番どおりであるかをチェックし、正しければファーストレフェリー・セカンドレフェリーに両手をあげて報告する。

## III. 試合中

試合中、スコアラーは以下のとおり記録を続ける。

3.1 スコアラーは各セットの開始時間（最初のサービス許可の吹笛時間）を"開始"欄に記入し、終了時間（セット終了の吹笛時間）を"終了"欄にそれぞれ記入する。また、記録用紙右下の"最終結果"の枠のそれぞれのセットの"セット(時間)"欄にも所要時間を記入する。

3.2 スコアラーはサーバーが各セットの"先発メンバー"に記載された順番に従っているかをチェックし、正しければファーストレフェリー・セカンドレフェリーに片手をあげて報告する。ファーストレフェリー・セカンドレフェリーに報告するためにあげた片手の人差し指は、そのサーバーの得点記入欄から離さない。

3.3 スコアラーは各セットの"サービスのチェック欄"のそれぞれに該当するサーバーの番号が記載されたI～VIのついた欄の順番に従って、サービスの結果を記入する。最初のサービスはサービス順"1"の"サービスのチェック欄"の1を√印を消すことで表示する。そのチームがサービス権を失うと、スコアラーはその欄にサービス・チームがその時点までに獲得した得点総数を記入する。チームが獲得した得点は"得点"欄に斜線「/」を引きながら記録する。そのチームがサービス権を失うと、斜線で消され記録された"得点"欄の最後の数字を、サービスした選手の"サービスのチェック欄"の該当する欄に記録する。そのチームの"サービスのチェック欄"に記入されたそのセットの最終得点を○印で囲む。勝利チームがサービスのレシービング・チームとして最終得点を得た場合に限って、次のサーバーの"サービスのチェック欄"に√印を入れずに最終得点を記入する。そのチームの"得点"欄の斜線を引いて消されなかった数字は上下端を「-」・対角線を「×」で消す。

3.4 第3セットの場合

(a) スコアラーはトスの後、それぞれのチームが"A"か"B"かを"□"欄内に記入する。

(b) チェンジ・コートは8点になった時に行われる。左側のチームのライン・アップは右側にある3番目の区分を使い、それまで左側の第1番目の区分に記録されたチームのサービス順や得点の記入を続ける。8点を得てチェンジ・コートをした際の相手方の得点を第3区分のコート交替時の点数の"□"欄に得点を記入する。チェンジ・コートをする前に左側のチームの"得点"欄の斜線を引いて消された数字は、第3区分の"得点"欄の得点の下端を「-」・斜線を引いて消された数字を「|」いわゆる「逆T字」で消す。

(c) チェンジ・コート後に得た得点は右側の"得点"欄に記入する。

3.5 選手交代

(a) スコアラーはセカンドレフェリーが選手交代の吹笛とハンドシグナルを示し、交代選手をサイド・ライン上に止まらせたら、先発メンバーと交代選手の番号を確認し、正当な交代であればファーストレフェリー・セカンドレフェリーに片手をあげて報告する。

(b) スコアラーは交代選手の番号を、コートを退く先発メンバーの番号の下に記入し、"交代時得点"の欄の上枠にその時点までの両チームの得点を記入する(交代チームの得点は左側、相手側チームの得点は右側)。選手交代の手続きが完了したら、両手をあげてファーストレフェリー・セカンドレフェリーに報告する。

(c) 交代選手が再度コートに戻る時、スコアラーはその選手と交代する選手の番号が、コートを退く選手の番号の上に記録されている番号と同一であるかを確認し、正しければファーストレフェリー・セカンドレフェリーに片手をあげて報告する。そしてこのコートから退く選手の番号を

○印で囲み、同一セットでは再びコートに入ることができないことを示す。

(d)その交代時まで得た両チームの得点を"交代時得点"の欄の下枠に記入する。選手交代の手続きが完了したら、両手をあげてファーストレフェリー・セカンドレフェリーに報告する。

(e)負傷した選手のための例外的な選手交代については、"特記事項"欄に記載する。スコアラーは負傷した選手が、新たな選手と交代した時のセット・チーム名・選手の番号・名前・得点を記録する。

### 3.6 タイム・アウト

(a)スコアラーはチームがその最初のタイム・アウトを取ると、"タイム・アウト"欄の上枠にその時点までに得た両チームの得点を記入する(タイム・アウト要求チームの得点は左側・相手チームは右側)。

(b)同じチームが2度目のタイム・アウトを取ると、その下枠にその時点までに得た両チームの得点を記入する。

### 3.7 罰則の記録

(a)不当な要求

審判員によって拒否されたいかなる種類の不当な要求は"不当な要求"欄に反則時の該当チームに×印をつけ記入する("制裁"欄の隣)。

(b)不法な行為の罰則

1.全ての罰則は"制裁"欄に記録され、個人への罰則については、罰則を受けた競技者のナンバー、チーム役員の場合はC…監督、AC…コーチ、M…マネージャーを該当欄に記入する。"A:B"・"セット"・"得点"欄に処罰を受けたチーム・セット・その時点の両チームの得点をそれぞれの該当欄に記入する。

2.相手方チームの不法行為に対する罰則で得た得点は、"得点"欄のその得点を○印で囲む。

(c)遅延行為に対する罰則

1.遅延行為に対する罰則は「D」で示され、"警告"または"反則"欄に記入する。さらに"A:B"・"セット"・"得点"欄に処罰を受けたチーム・セット・その時点の両チームの得点をそれぞれ該当欄に記入する。

2.遅延反則はラリーを失うことになる。スコアラーは"反則"欄に記入後"得点"欄の得点を○印で囲む。

## IV. 試合後

セットおよび試合終了後にスコアラーは、"最終結果"欄に記入する。

4.1スコアラーは試合終了後"試合開始時刻"・"試合終了時刻"・"試合所要時間"欄に時間をそれぞれ記入する。

4.2"最終結果"欄の"チームA"と"チームB"欄にチームの名前をそれぞれ記入する。

4.3スコアラーはそれぞれのチームの"得点"欄のそれぞれのセットごとの枠に、それぞれのチームが得た得点を記入する。"セット合計"欄には競技した全てのセットの合計得点を記入する。

4.4スコアラーは"勝"欄にそのセットの勝利チーム側に対応する枠に「1」を記入する。セットを失ったチームには「0」を記入する。そして、それぞれのチームが得たセット数を"セット合計"欄に記入する。

4.5スコアラーは"競技者交代"欄のそれぞれのセットに対応する枠に、それぞれのチームが行った選手交代の回数を記入する。そして"セット合計"欄に、全てのセット中にそれぞれのチームが行った選手交代の総数を記入する。もし、選手交代を行わなかった場合はその欄にそれぞれ「0」を記入する。

4.6スコアラーは"タイム・アウト"欄のそれぞれのセットに対応する枠に、それぞれのチームに与えられたタイム・アウトの数を記入する。そして"セット合計"欄に全てのセット中にそれぞれのチームに与えられたタイム・アウトの総数を記入する。もし、タイム・アウトを使用しなかった場合は、その欄にそれぞれ「0」を記入する。

4.7スコアラーは"勝利チーム"欄に勝利チーム名を記入し、「2:」という数字の右側にそのチームが失ったセット数を記入する。

4.8スコアラーは、ファーストレフェリーの許可のもとに正当に提出された抗議を"特記事項"欄に記載するか、チーム・キャプテンに抗議の内容を記載させる。

4.9最後に審判役員のサインを"審判役員とサイン欄"に次の順序で行う。

①スコアラー、②両キャプテン、③セカンドレフェリー、④ファーストレフェリー

または①両キャプテン、②スコアラー、③セカンドレフェリー、④ファーストレフェリー

○印で囲み、同一セットでは再びコートに入ることができないことを示す。

(d)その交代時まで得た両チームの得点を"交代時得点"の欄の下枠に記入する。選手交代の手続きが完了したら、両手をあげてファーストレフェリー・セカンドレフェリーに報告する。

(e)負傷した選手のための例外的な選手交代については、"特記事項"欄に記載する。スコアラーは負傷した選手が、新たな選手と交代した時のセット・チーム名・選手の番号・名前・得点を記録する。

### 3.6 タイム・アウト

(a)スコアラーはチームがその最初のタイム・アウトを取ると、"タイム・アウト"欄の上枠にその時点までに得た両チームの得点を記入する(タイム・アウト要求チームの得点は左側・相手チームは右側)。

(b)同じチームが2度目のタイム・アウトを取ると、その下枠にその時点までに得た両チームの得点を記入する。

### 3.7 罰則の記録

(a)不当な要求

審判員によって拒否されたいかなる種類の不当な要求は"不当な要求"欄に反則時の該当チームに×印をつけ記入する("制裁"欄の隣)。

(b)不法な行為の罰則

1.全ての罰則は"制裁"欄に記録され、個人への罰則については、罰則を受けた競技者のナンバー、チーム役員の場合はC…監督、AC…コーチ、M…マネージャーを該当欄に記入する。"A:B"・"セット"・"得点"欄に処罰を受けたチーム・セット・その時点の両チームの得点をそれぞれの該当欄に記入する。

2.相手方チームの不法行為に対する罰則で得た得点は、"得点"欄のその得点を○印で囲む。

(c)遅延行為に対する罰則

1.遅延行為に対する罰則は「D」で示され、"警告"または"反則"欄に記入する。さらに"A:B"・"セット"・"得点"欄に処罰を受けたチーム・セット・その時点の両チームの得点をそれぞれ該当欄に記入する。

2.遅延反則はラリーを失うことになる。スコアラーは"反則"欄に記入後"得点"欄の得点を○印で囲む。

## IV. 試合後

セットおよび試合終了後にスコアラーは、"最終結果"欄に記入する。

4.1スコアラーは試合終了後"試合開始時刻"・"試合終了時刻"・"試合所要時間"欄に時間をそれぞれ記入する。

4.2"最終結果"欄の"チームA"と"チームB"欄にチームの名前をそれぞれ記入する。

4.3スコアラーはそれぞれのチームの"得点"欄のそれぞれのセットごとの枠に、それぞれのチームが得た得点を記入する。"セット合計"欄には競技した全てのセットの合計得点を記入する。

4.4スコアラーは"勝"欄にそのセットの勝利チーム側に対応する枠に「1」を記入する。セットを失ったチームには「0」を記入する。そして、それぞれのチームが得たセット数を"セット合計"欄に記入する。

4.5スコアラーは"競技者交代"欄のそれぞれのセットに対応する枠に、それぞれのチームが行った選手交代の回数を記入する。そして"セット合計"欄に、全てのセット中にそれぞれのチームが行った選手交代の総数を記入する。もし、選手交代を行わなかった場合はその欄にそれぞれ「0」を記入する。

4.6スコアラーは"タイム・アウト"欄のそれぞれのセットに対応する枠に、それぞれのチームに与えられたタイム・アウトの数を記入する。そして"セット合計"欄に全てのセット中にそれぞれのチームに与えられたタイム・アウトの総数を記入する。もし、タイム・アウトを使用しなかった場合は、その欄にそれぞれ「0」を記入する。

4.7スコアラーは"勝利チーム"欄に勝利チーム名を記入し、「2:」という数字の右側にそのチームが失ったセット数を記入する。

4.8スコアラーは、ファーストレフェリーの許可のもとに正当に提出された抗議を"特記事項"欄に記載するか、チーム・キャプテンに抗議の内容を記載させる。

4.9最後に審判役員のサインを"審判役員とサイン欄"に次の順序で行う。

①スコアラー、②両キャプテン、③セカンドレフェリー、④ファーストレフェリー

または①両キャプテン、②スコアラー、③セカンドレフェリー、④ファーストレフェリー

# 公式記録 (IF) の手順 (記録用紙が唯一の公式記録である)

令和7年4月19日  
山口県小学生バレーボール連盟

<p>※<b>試合前</b></p> <p>①体育館や日時等、未記入や未印刷の欄を記入する。</p> <p>②混成の際は、エントリー用紙の男子の名前が○印で囲まれているか確認。</p>
<p>※<b>プロトコール直前</b></p> <p>①キャプテン、監督にサインをもらう(混成の際は、男子の名前の○印を必ず監督に確認)。</p> <p>②サービスのチーム、コートサイドの確認と記入(スコアラーから見て左がAサイド、右がBサイド)。</p>
<p>※<b>プロトコール中</b></p> <p>①公式練習中にセカンドレフェリーと別々にエントリー選手のナンバーの確認。</p> <p>②その他記入できる所は記入する(混合の際は、男子のナンバーの左横にV点を記入)。</p>
<p>※<b>試合開始直前</b></p> <p>①セカンドレフェリーとコート内の6人を確認(セカンドレフェリーとコミュニケーションを取る)。</p> <p>②セカンドレフェリーにサーバーの番号を言い、ボールを渡す(例;左サーブ2番です)。</p> <p>③準備完了ならセカンドレフェリーに向かって両手をあげる。</p>
<p>※<b>試合中</b></p> <p>①サーバーの確認で片手をあげる以外、人差し指はサーバーの得点記入欄から離さない。</p> <p>②サービス権を失ったチームの点数を記入 → ラリーに勝ち、サービス権を得たチームの得点を斜線「/」で消す → 人差し指移動 → 次のサーバーを確認し「V」チェックを入れる。</p> <p>③タイムアウトや選手交代の時は、要求したチームの点数を、それぞれの記入欄の左側に書く。</p>
<p>※<b>タイムアウト</b></p> <p>①記入(1回目は"タイムアウト"欄の上枠、2回目は下枠に、その時点までに得た両チームの得点)。要求チームの点数が左側。 IFの得点と得点板の得点を確認する。</p> <p>②同一チームが1セットで2回目のタイムアウトを取った時、セカンドレフェリーに「タイムアウト2回目です」と報告する。</p> <p>③再開の時はコートに12人いる事を確認して両手をあげる。</p> <p>④セカンドレフェリーにサーバーの番号を言い、ボールを渡す(例;左サーブ2番です)。</p> <p>⑤サーバーを確認し片手をあげる。</p> <p>⑥許容回数を超えた要求の時は、セカンドレフェリーに「タイムアウト3回目です」と報告する(不当な要求)。 1回目の不当な要求は注意。2回目拒否+記録用紙の"不当な要求"欄に「×」、3回目以降遅延行為。</p>
<p>※<b>選手交代</b></p> <p>①交代選手の番号が確認できたら片手をあげる(セカンドレフェリーはこれで交代させる事ができる)。不当な要求の時は手をあげずにダメダメと振る。</p> <p>②記入("競技者番号"欄には交代選手の番号、"交代時得点"欄にはその時点までに得た両チームの得点を書く)。要求チームが左側。</p> <p>③記入できたらセカンドレフェリーに両手をあげる(サーバーの確認はもう一度片手をあげる)。 IFの得点と得点板の得点を確認する。</p> <p>④交代選手がコートに入ってベンチに戻った場合は、下の番号に「○」印をつけ、その時点までに得た両チームの得点を下枠に記入する。</p> <p>⑤許容回数を超えた要求の時は、セカンドレフェリーに「メンバーチェンジ3回目です」と報告する。 1回目の不当な要求は注意。2回目拒否+記録用紙の"不当な要求"欄に「×」、3回目以降遅延行為。</p>
<p>※<b>2組以上の選手交代</b></p> <p>①1人ずつ交代する。1人目の選手交代の手順が完了したら両手をあげる。</p> <p>②2人目の交代選手の番号が確認できたら片手をあげる。2人目の選手交代の手順が完了したら両手をあげる。</p> <p>③3人目以降は②を繰り返す。</p>
<p>※<b>選手交代 11回目と12回目</b></p> <p>①選手交代の11回目と12回目はセカンドレフェリーに「メンバーチェンジ11回目(12回目)です」と報告する。</p>
<p>※<b>ロングサーブ</b></p> <p>①サーバーが違う場合は、片手をあげずに、正しいサーバーの番号をセカンドレフェリーに報告する。間違いかどうか不安な時も、セカンドレフェリーに報告する。 審判団でロングサーブを予防する。ラリーの途中やボールデッドになった後でわかった時には、わかった瞬間にセカンドレフェリーに大声で叫ぶ。</p> <p>②ロングサーブがわかった時は、相手チームに1点と次のサービスが与えられる。</p> <p>③選手のサーブ順は正しく直される。</p> <p>④チームがロングサーブをしている間に得た全ての得点は取り消される。相手チームの得点はそのまま有効となる。</p> <p>⑤間違っていた点数部分は縦線「 」で消す。その後得た点数を逆斜線「\」で消し、「×」印で得点を示す。</p> <p>⑥セカンドレフェリーに誤ったチームの正しいサーバーと次のサーバー、相手チームの次のサーバーを説明する(セカンドレフェリーはゲームキャプテンに説明する)。</p> <p>⑦記録を訂正した事がわかるように、"特記事項"欄に「第何セットAチーム:Bチーム?:?のとき、A or Bの得点を取消した」と記入する。</p>
<p>※<b>罰則の記録</b></p> <p>①公式記録記入法III.試合中3.7罰則の記入の項を参照。</p>
<p>※<b>セット、ゲームの終了</b></p> <p>①最終得点の吹笛直後、記入前にセット(ゲーム)の終了のハンドシグナルを出し、セカンドレフェリーに報告する。続いてセカンドレフェリーがファーストレフェリーに報告する。</p>
<p>※<b>試合後</b></p> <p>①試合後の記入は公式記録記入法IV.試合後の項を参照。</p> <p>②両チームのキャプテンのサインをもらった後は、ファーストレフェリー・セカンドレフェリーとともに本部席にある記録集計席へ移動して集計をする。</p> <p>③ファーストレフェリーのサインをもらったら、IF用紙をファーストレフェリー・セカンドレフェリーに渡し、本部に提出してもらう(小学生が記録の場合)。</p>
<p>※<b>その他</b></p> <p>①ファーストレフェリー・セカンドレフェリーとアイコンタクトを良く取る。</p> <p>②ラリー中は顔をあげ、ファーストレフェリーのハンドシグナルに従って記録する。</p> <p>③サーブ順や得点等で不安な時、困った時はセカンドレフェリーに報告する。正しい事を確認してから再開する。</p> <p>④記載ミスをした場合は、二重線「=」で消す。</p>

山口県小学生バレーボール連盟公式記録用紙(2025年度版)

大会名

男  女  混

AまたはB **A** Y 対 Z **B** AまたはB

場所 山口県

第1セット		開始	チーム Y						<del>S</del>	得点	第1セット		終了	チーム Z						<del>S</del>	得点
		:	A				<del>R</del>					:	B				<del>R</del>				
サービス順			I	II	III	IV	V	VI		サービス順			I	II	III	IV	V	VI			
チーム構成	先発メンバー		1	2	3	4	5	6		チーム構成	先発メンバー	7	8	9	10	11	12				
	競技者	競技者番号									競技者	競技者番号									
交代		交代時	:	:	:	:	:	:		交代		交代時	:	:	:	:	:	:			
得点		得点	:	:	:	:	:	:		得点		得点	:	:	:	:	:	:			
サービスのチェック欄		1st 5th	4	7	8	10	11	12		サービスのチェック欄		1st 5th	3	10	11	12	13	14			
		2nd 6th	13									2nd 6th	17								
		3rd 7th										3rd 7th									
		4th 8th										4th 8th									
		タイムアウト										タイムアウト									

特記事項

第1セット Y:Z 12:16 Zの記録を取り消した

☆ロングサーブのケース

①Zチーム12番のサーブを11番が打ってラリーに勝ち12:15になった。

②11番の2本目のサーブの時もラリーに勝ち12:16になった。

③11番の3本目のサーブの時にロングサーブに気がついた。

★記録取り消しの手順

①Zチームの15点、16点を「|」線で消し、12番の1回目のチェック欄に14点を記入した後、Yチームの13点を「/」線で消す。

②「特記事項」欄に上記のように記録する。

③Yチームの1番のサーブの時Zチームがラリーに勝ち、Zチームに得点が入るので

15点を「\」線で消し「×」印で得点を示す。Zチームのサーバーは7番。

④7番のサーブの時にラリーに勝ったので16点を「\」線で消し「×」印で得点を示す。2本目のサーブの時はZチームがラリーに勝ったので17点を「/」で消す。

⑤7番の3本目のサーブはYチームがラリーに勝ったので、7番の2回目のチェック欄に17点を記入した後、Yチームの14点を「/」で消す。



第1セット	
チーム名	
サービス順	
I	
II	
III	
IV	
V	
VI	
サイン	

山口県小学生バレーボール連盟

第2セット	
チーム名	
サービス順	
I	
II	
III	
IV	
V	
VI	
サイン	

山口県小学生バレーボール連盟

第3セット	
チーム名	
サービス順	
I	
II	
III	
IV	
V	
VI	
サイン	

山口県小学生バレーボール連盟

第1セット	
チーム名	
サービス順	
I	
II	
III	
IV	
V	
VI	
サイン	

山口県小学生バレーボール連盟

第2セット	
チーム名	
サービス順	
I	
II	
III	
IV	
V	
VI	
サイン	

山口県小学生バレーボール連盟

第3セット	
チーム名	
サービス順	
I	
II	
III	
IV	
V	
VI	
サイン	

山口県小学生バレーボール連盟

第1セット	
チーム名	
サービス順	
I	
II	
III	
IV	
V	
VI	
サイン	

山口県小学生バレーボール連盟

第2セット	
チーム名	
サービス順	
I	
II	
III	
IV	
V	
VI	
サイン	

山口県小学生バレーボール連盟

第3セット	
チーム名	
サービス順	
I	
II	
III	
IV	
V	
VI	
サイン	

山口県小学生バレーボール連盟

# エントリー変更・追加届

(全チーム提出してください)

変更 ( 有 ・ 無 ) ※変更のないチームも「無」に○印を付け受付時に提出してください。

エントリー変更前				エントリー変更・追加後						
	対象者	No.	氏名	対象者	No.	氏名	学年	学校名	身長	メンバーID
1	選手・監督 コーチ・マネ 帯同審判			選手・監督 コーチ・マネ 帯同審判						
2	選手・監督 コーチ・マネ 帯同審判			選手・監督 コーチ・マネ 帯同審判						
3	選手・監督 コーチ・マネ 帯同審判			選手・監督 コーチ・マネ 帯同審判						
4	選手・監督 コーチ・マネ 帯同審判			選手・監督 コーチ・マネ 帯同審判						
5	選手・監督 コーチ・マネ 帯同審判			選手・監督 コーチ・マネ 帯同審判						
6	選手・監督 コーチ・マネ 帯同審判			選手・監督 コーチ・マネ 帯同審判						

※ エントリー変更・追加がある場合は、受付終了時までに本部に届け出ること。

その際に該当者の登録が確認できるJVA-MRSの「チーム加入選手一覧」をプリントアウトし添付すること。

※ JVA-MRSの「チーム加入選手一覧」のエントリー変更・追加対象者を○印で囲むこと。

※ エントリー変更・追加届が複数枚の場合、全ての変更・追加届に署名すること。

上記の記載に相違ありません。

令和 年 月 日

山口県小学生バレーボール連盟会長殿

チーム名

記載責任者氏名  
(自署)

# 小学生バレーボールコート の 規格 (単位;cm) 令和7年度

山口県小学生バレーボール連盟

